

日本民間放送連盟賞 近畿地区審査会 教養番組部門 ラジオ大阪 二連覇達成！

日本民間放送連盟賞近畿地区 ラジオ教養番組部門最優秀賞受賞

「帝国キネマ～幻になった東洋のハリウッド」

平成18年度日本民間放送連盟賞近畿地区審査会（主催：日本民間放送連盟）教養番組部門におきまして、ラジオ大阪制作の「帝国キネマ～幻になった東洋のハリウッド」が最優秀賞を受賞しました。

日本民間放送連盟賞は、番組の質的向上を図ることを目的に昭和28年に創設された賞です。

日本民間放送連盟賞は、毎年1回実施され、ラジオでは近畿地区のAM・FM12社が「ラジオ生ワイド番組」、「ラジオ教養番組」、「ラジオ報道番組」、「ラジオエンターテインメント番組」の各部門にエントリーし、各1作品のみ優秀な番組の表彰を行っています。

ラジオ大阪では、昨年度「日本初の私鉄電車と松本重太郎」に続き、二年連続で教養番組部門最優秀賞を受賞いたしました。

「帝国キネマ～幻になった東洋のハリウッド～」（平成18年5月30日午後7時40分～8時30分放送）は、かつて「東洋のハリウッド」と呼ばれ、映画製作の拠点であった大阪の映画文化にスポットを当てた番組です。東大阪に実在した映画スタジオ・帝国キネマを緻密な取材をもとにその存在を浮き彫りにした作品で、審査員からも「よく調べており映画という映像的な題材をあえて音声メディアが取り上げたことは、ある意味挑戦的であり高く評価できる」と絶賛されました。

尚、「帝国キネマ～幻になった東洋のハリウッド～」は、今年8月に行われる日本民間放送連盟賞中央審査に出品され、全国7ブロックの優秀作品の中から選出される最優秀賞の獲得を目指します。

ラジオ大阪では、「帝国キネマ～幻になった東洋のハリウッド～」の再放送を行なう予定です。



ラジオ大阪 OBC ダイヤル1314